

奥多摩町内の過去の災害・想定される災害

奥多摩町は、面積の約94%を森林が占めており、台風や大雨・地震・大雪等の発生によって、多くの自然災害が想定されます。

大雪

●2014年(平成26年)2月
〈雪害 国道トンネル外からの除雪作業〉

2月14日に降り始めた記録的な大雪のため国道411号線を含めた町内の主要道路がマヒ状態となり、日原、大沢、中山、原、川野、留浦、峰谷自治会が孤立した。2月16日、東京都に対して自衛隊の災害派遣を要請し、陸上自衛隊、警視庁、ボランティア、消防庁、西多摩建設事務所、建設業協会などの協力により2月23日午後1時に全世帯の孤立が解消した。負傷者や多数の建物被害等が発生するなど初めて体験する雪害対応であった。



大雪

●2014年(平成26年)2月
〈雪害 役場前の除雪状況〉



標高凡例



想定される災害

土砂災害

地震・台風・大雨等により土石流・地すべり・急傾斜地の崩壊等が発生するリスク

川の氾濫

大雨・台風等により建物・道路が水没、建物等が流出・倒壊するリスク。

地震

地震により建物の倒壊、火災、土砂崩れ、液状化等が発生するリスク。

大雪

大雪によって雪崩による事故、除雪中の転倒・転落事故等が発生するリスク。

土砂災害

●2019年(令和元年)10月
〈台風19号 日原街道(都道)崩落〉

10月12日に襲来した台風19号は関東地方はじめ東日本に甚大な被害をもたらした。町内においても土砂の流出や停電、断水など多くの被害が発生し、特に日原地区では日原街道の崩落により孤立した。また、氷川地区から古里地区にかけての広範囲で長期間断水が発生した。10月16日、東京都に対して自衛隊の災害派遣を要請し、日原地区への物資輸送や断水地区での入浴支援等を行った。



川の氾濫

●2019年(令和元年)10月
〈台風19号 多摩川水位上昇〉



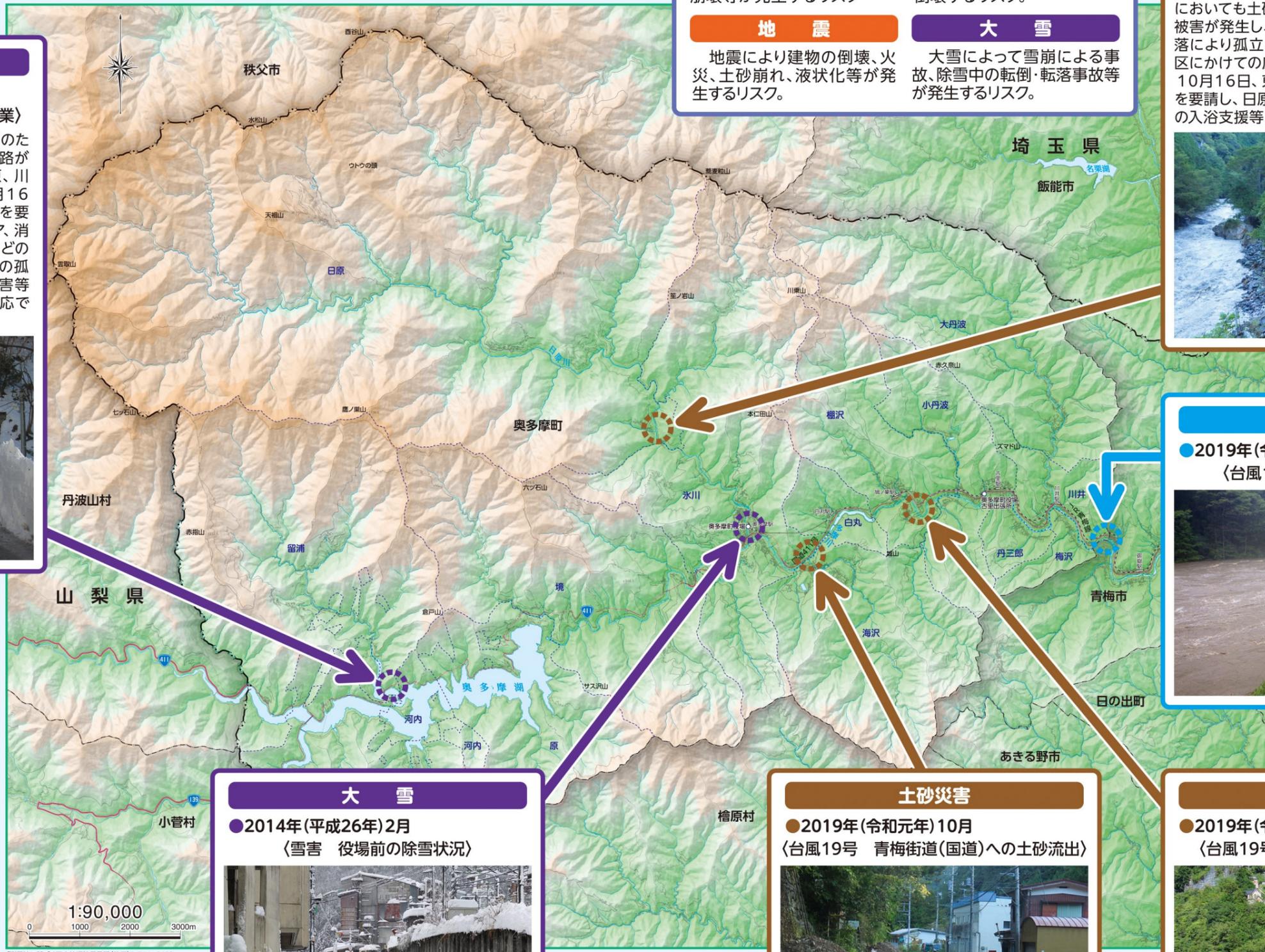
土砂災害

●2019年(令和元年)10月
〈台風19号 青梅街道(国道)への土砂流出〉



土砂災害

●2019年(令和元年)10月
〈台風19号 多摩川沿いの土砂崩落〉



〔測量法に基づく国土地理院長承認(使用)R7JHs 643〕